



社会基盤工学講座
准教授
うちだ しんや
内田 慎哉
(1975生)
博士 (工学)
(岐阜大学・平 20)

■経 歴

岐阜大学工学部土木工学科卒 (平 13.3) 岐阜大学大学院工学研究科博士前期課程土木工学専攻修了 (平 15.3) (株)ピーエス三菱 (平 15.4 ~ 16.3) 岐阜大学大学院工学研究科博士前期課程土木工学専攻研究生 (平 16.4 ~ 17.3) 日本学術振興会 (岐阜大学) 特別研究員 (DC) (平 19.4 ~ 20.3) 岐阜大学大学院工学研究科博士後期課程生産開発システム工学専攻修了 (平 20.3) 日本学術振興会 (大阪大学) 特別研究員 (PD) (平 20.4 ~ 21.3) 大阪大学大学院工学研究科特任助教 (平 21.4 ~ 23.3) 佐賀大学大学院工学系研究科助教 (平 23.4 ~ 25.3) 立命館大学理工学部講師 (平 25.4 ~ 30.3) 富山県立大学工学部准教授 (平 30.4 ~)

担当科目 社会基盤メンテナンス工学 / 構造力学 2 / 環境材料実験 / 測量実習 2 / 建設マネジメント論

専門分野 社会基盤メンテナンス工学 / 非破壊検査工学 / コンクリート工学

論文・報告

「弾性波法によるコンクリートの物性および欠陥の非破壊評価」(学位論文)
「弾性波の入力方法と PC グラウト未充填部の検出能力との関係に関する基礎的研究」(土木学会論文集 E2 (材料・コンクリート構造), 2017)
「部材厚さの大きいコンクリートに適用可能な衝撃弾性波法による基本周波数の測定方法の検討」(土木学会論文集 E2 (材料・コンクリート構造), 2017)
「衝撃弾性波法による火災を受けたコンクリートの劣化評価方法に関する基礎的研究」(コンクリート工学論文集, 2017)
「Imaging Defects in Concrete Structures Using Accumulated SIBIE」(Construction and Building Materials, 2014)
「実橋梁 PC 桁での非破壊試験による PC グラウト充填評価方法に関する研究」(土木学会論文集 E2 (材料・コンクリート構造), 2012)
「Study of Mechanisms of Explosive Spalling in High-Strength Concrete at High Temperatures Using Acoustic Emission」(Construction and Building Materials, 2012)

著 書

「図説 わかるコンクリート構造」(学芸出版社, 2015) 共著
「日本材料学会編 建設材料実験」(日本材料学会, 2011) 共著

特 許

「弾性波送受信プローブ, これを用いた測定装置及び測定方法」(特開 2018-179696)

所属学会

土木学会 / 日本建築学会 / 日本コンクリート工学会 / 日本材料学会 / 日本非破壊検査協会

学会委員等

日本非破壊検査協会 衝撃弾性波法研究委員会委員長 (2018.4 ~) / 日本非破壊検査協会 NDIS2426-2 衝撃弾性波法 原案作成準備 WG 幹事 (2018.4 ~) / 日本建築学会 火災診断補修小委員会 コンクリート調査方法 WG 委員 (2017.4 ~) / 土木学会 複合構造物の構造検査と性能評価に関する研究小委員会幹事 (2016.6 ~)

学外活動

国土交通省北陸地方整備局富山ブロック総合評価審査委員会委員 (2019.9 ~)

受 賞 歴

平成 26 年度土木学会論文賞 (平 27.6)
平成 22 年度日本材料学会論文賞 (平成 23.5)
平成 21 年度土木学会吉田研究奨励賞 (平成 22.5)

現在の研究課題

1. 非破壊評価技術による社会基盤施設の診断システムの構築
2. 非破壊評価技術の装置・ロボットの開発やその社会実装

共同研究キーワード

社会基盤施設 / コンクリート / メンテナンス / 火災 / 診断 / 非破壊検査 / 弾性波